

川崎重工業株式会社

2026 年 10 月 13 日

名古屋第一工場で川崎重工グループ最大規模の太陽光発電設備を活用した オンサイト/オフサイト PPA サービスの利用開始 ～カーボンフリー電力の工場間の融通モデルを実現～

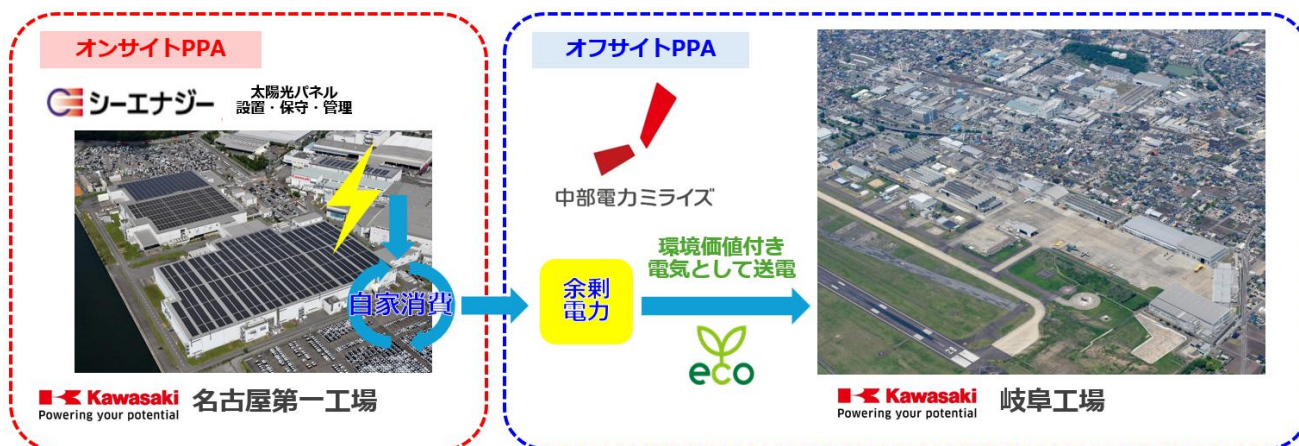
川崎重工は、2026 年 10 月より、航空機部品を製造する名古屋第一工場（愛知県弥富市）において、株式会社シーエナジーが提供するオンサイト PPA※サービス「ソーラーエネルギーサービス」の利用を開始しました。あわせて、太陽光発電設備で発電した電力のうち工場内で使用しきれない余剰電力について、中部電力ミライズ株式会社が提供する「オフサイト型フィジカル PPA サービス」を活用し、岐阜工場（岐阜県各務原市）へ供給することにより、当社グループ内で再生可能エネルギーを有効活用します。なお、「オフサイト PPA サービス」を活用して工場間で電力を融通する取り組みは、当社グループでは初めてです。

当社は本 PPA サービスにおいて、名古屋第一工場の屋根を活用し、グループ最大規模となる 7.9MW の太陽光発電設備を設置しました。同工場の電力需要の約 25%を再生可能エネルギーで賄うとともに、年間約 1,152MWh のカーボンフリー電力を岐阜工場へ供給する見込みです。

本取り組みは、再生可能エネルギーの導入拡大に寄与するとともに、グループ内の複数拠点でカーボンフリー電力を融通し効率的な運用を行なう先進的モデルです。当社は、本モデルの適用拡大を図ることで、国内グループ拠点における CO₂排出量のネットゼロを目指し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

※PPA（Power Purchase Agreement）：発電事業者や小売電気事業者と電力の需要家との間で結ばれる、主に再生可能エネルギーに関連した電力の購入契約。

■カーボンフリー電力の工場間融通スキーム



■事業の概要

項目	内容
発電設備設置場所	川崎重工業株式会社 名古屋第一工場 (〒498-0066 愛知県弥富市楠 3 丁目 20 番地 3)
余剰電力託送先	川崎重工業株式会社 岐阜工場 (〒504-8710 岐阜県各務原市川崎町 1 番地)
発電予定期間	2026 年 10 月 1 日～2046 年 9 月 30 日 (20 年間)
発電設備容量	DC : 7,891.65kW AC: 5,900.00kW
年間発電量 ※20 年平均想定値	8,596,511kWh
年間託送電力 ※20 年平均想定値	1,151,933kWh
年間 CO ₂ 削減効果	3,808 t-CO ₂ (CO ₂ 排出係数 0.443kg-CO ₂ /kWh として算出)
オンサイト PPA 事業者	株式会社シーエナジー
オフサイト PPA 事業者	中部電力ミライズ株式会社

■太陽光発電設備の設置状況



名古屋第一工場（愛知県弥富市）

■関連リリース

川崎重工西神工場において「ソーラーカーポート」を活用した寄付型コーポレート PPA の第 2 期提供開始について ～初の駐車場設置型太陽光発電により再エネ導入を加速、SDGs 達成に向けた寄付も実施～（2026 年 5 月 25 日）

https://www.khi.co.jp/news/news_260525-1.pdf

川崎重工播磨工場における寄付型のコーポレート PPA（自家発電サポートサービス）の第 2 期提供開始について ～太陽光発電の導入と SDGs 達成に向けて活動する団体へ寄付を実施～（2025 年 12 月 19 日）

https://www.khi.co.jp/news/news_251219-1.pdf

川崎重工播磨工場における 寄付型のコーポレート PPA（自家発電サポートサービス）のサービス開始について ～太陽光発電の導入と SDGs 達成に向けて活動する団体へ寄付を実施～（2023 年 10 月 27 日）

https://www.khi.co.jp/news/news_231027-1.pdf

川崎重工西神工場における 寄付型のコーポレート PPA（自家発電サポートサービス）のサービス開始について ～太陽光発電の導入と SDGs 達成に向けて活動する団体へ寄付を実施～（2023 年 3 月 23 日）

https://www.khi.co.jp/pressrelease/news_230323-1.pdf